

診療情報を利用した臨床研究について

虎の門病院循環器センター内科では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた記録をまとめるものです。この案内をお読みにになり、ご自身やご家族がこの研究の対象者にあたると思われる方の中で、ご質問がある場合、またはこの研究に「ご自分やご家族の診療情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の相談窓口までご連絡ください。

【対象となる方】

調査対象となる期間： 2012年1月1日 ～ 2017年10月31日の間に、心不全のために虎の門病院循環器センター内科に入院し、治療を受けられた方

【研究課題名】

心不全患者の臨床検査所見が予後に及ぼす影響

【研究の目的・背景】

《目的》

心不全患者さんにおいて、入院中の検査所見とその後の経過の関係を明らかにします。

《研究に至る背景》

心不全患者さんにおいては、心臓の機能や腎臓の機能がその後の治療経過に強く関係していることが知られていますが、ひとことで心不全といっても様々ではありません。したがって既存の因子以外にも様々な因子が治療経過に影響することが推定されます。本研究から将来の心不全患者さんの治療に役立つ結果が得られることを期待しています。

【研究のために診療情報を解析研究する期間】

2018年1月23日 ～ 2020年12月31日

【単独／共同研究の別】

虎の門病院単独研究

【個人情報の取り扱い】

お名前、ご住所などの特定の個人を識別する情報につきましては特定の個人を識別することができないように個人と関わりのない番号等におきかえて研究します。学会や学術雑誌等で公表する際にも、個人が特定できないような形で発表します。

また、本研究に関わる記録・資料は 虎の門病院循環器センター内科、富田康弘医師 のもと研究終了後 5 年間保管いたします。保管期間終了後、本研究に関わる記録・資料は個人が特定できない形で廃棄します。

【利用する診療情報】

診療情報：基本情報，血液検査所見，尿検査所見，心電図所見，胸部X線所見，心臓超音波所見，カルテ記載

【研究代表者】

虎の門病院 ・ 循環器センター内科 ・ 三谷治夫

【虎の門病院における研究責任者】

虎の門病院 ・ 循環器センター内科 ・ 三谷治夫

【利用する者の範囲】

虎の門病院 ・ 循環器センター内科 ・ 研究分担者

【研究の方法等に関する資料の閲覧について】

本研究の対象者のうち希望される方は、個人情報及び知的財産権の保護等に支障がない範囲内に限られますが、研究の方法の詳細に関する資料を閲覧することができます。

【ご質問がある場合及び診療情報の使用を希望しない場合】

本研究に関する質問、お問い合わせがある場合、またはご自身やご家族の診療情報につき、開示または訂正のご希望がある場合には、下記相談窓口までご連絡ください。

また、ご自身やご家族の診療情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、2018年5月31日までの間に下記の相談窓口までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様にご不利益が生じることはありません。

【相談窓口】

虎の門病院 循環器センター内科 ・ 富田康弘

電話 03-3588-1111(代表)